

直流電流計

AMB - 01K

取扱説明書

(第1版)

- S O U K O U -

本社，工場 〒529-1206 滋賀県愛知郡愛荘町蚊野 215
TEL 0749 37 3664 FAX 0749 37 3515
東京営業所 〒101-0023 東京都千代田区神田松永町三友ビル6 F
TEL 03 3258 3731 FAX 03 3258 3974

営業的なお問合せ：sell-info@soukou.co.jp

技術的なお問合せ：tec-info@soukou.co.jp

URL : <http://www.soukou.co.jp>

目次

安全にご使用いただくために	2
1.仕様.....	3
2.各部の名称.....	3
3.接続方法.....	4
4.使用方法.....	5
5.外形図.....	6

安全にご使用いただくために

安全にご使用いただくため、試験装置をご使用になる前に、次の事項を必ずお読み下さい。
また、仕様に記されている以外で使用しないで下さい。
試験装置のサービスは、当社専門のサービス員のみが行えます。
詳しくは、(株)双興電機製作所にお問い合わせ下さい。

人体保護における注意事項

- 感電について** 人体や生命に危険が及ぶ恐れがありますので、各測定コードを接続する場合は、十分気をつけて接続して下さい。
- 電氣的な過負荷** 感電または、発火の恐れがありますので、測定入力には指定された範囲外の電流を加えないで下さい。
- パネルの取り外し** パネルを取り外して内部の回路に触れると、感電の危険がありますので、パネルを取り外さないで下さい。
- 機器が濡れた状態での使用** 感電の恐れがありますので、機器が濡れた状態では使用しないで下さい。
- ガス中での使用** 発火の恐れがありますので、爆発性のガスがある場所では使用しないで下さい。

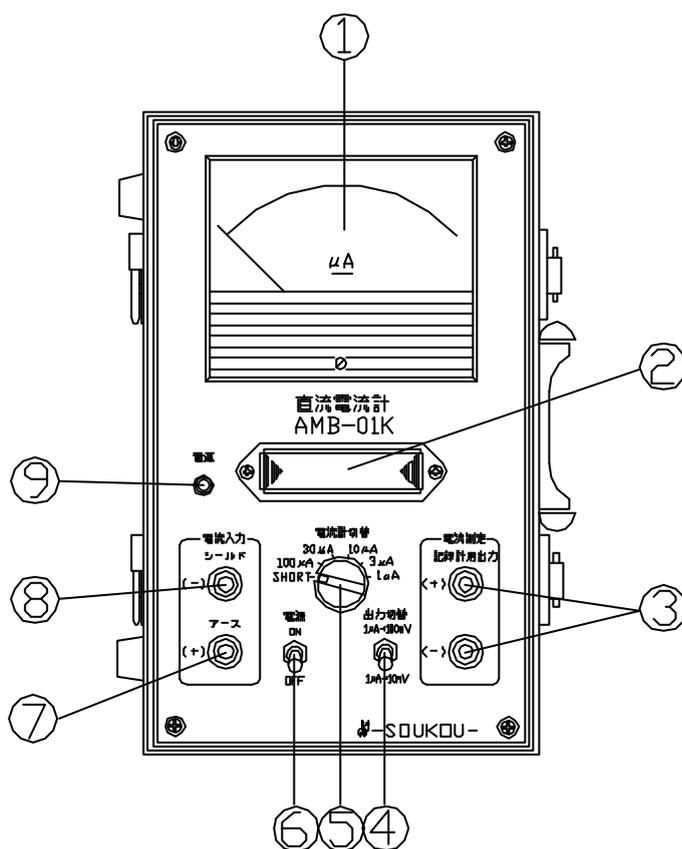
機器保護における注意事項

- 測定入力** 指定された範囲外の電流を入力しないで下さい。
- 保管、運送時** 保管、運送時には必ず電流計切替スイッチを“SHORT”にして下さい。
- 衝撃、振動** 本装置は精密機器のため、衝撃、振動等を与えないで下さい。
- 故障と思われる場合** 故障と思われる場合は、必ず(株)双興電機製作所または、販売店までご連絡下さい。

1. 仕様

- | | |
|------------|---|
| 1) 電源 | : 単三乾電池 4本 |
| 2) 測定レンジ | : 1 μ A / 3 μ A / 10 μ A / 30 μ A / 100 μ A / SHORT |
| 3) 測定精度 | : 1.0級 (ミラー付) |
| 4) 記録計出力 | : 1 μ AでDC 10mV、100mV切替 |
| 5) 記録計出力精度 | : $\pm 2\%$ (出力値100mVに対して) |
| 6) 外形寸法 | : 280 (D) \times 168 (W) \times 200 (H) |
| 7) 重量 | : 約3kg |
| 8) 付属品 | : 取扱説明書 (本書) 1部 |

2. 各部の名称



1. 電流計

アース端子とシールド端子間に流れる電流を指示します。

2. 電池ボックス

電池を収納します (単三電池4本使用)

3. 記録計出力端子

記録計用の出力端子です。1 μ AでDC 10mV又は100mVの電圧を出力します。

4. 切替スイッチ

記録計出力電圧の切替スイッチで、DC 10mVと100mVを切替ます。

5. 電流計切替スイッチ

電流計のレンジの切替えスイッチです。

6. 電源スイッチ

本装置のメインスイッチです。

7. アース端子

接地極に接続します。端子の極性は+極です。

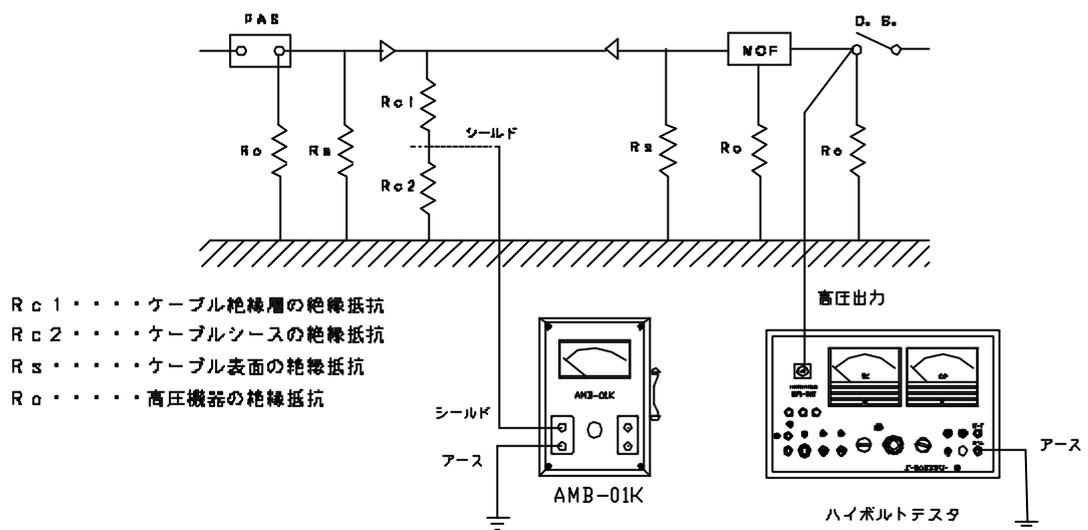
8. シールド端子

ケーブルのシールドに接続します。端子の極性は-極です。

9. 電源ランプ

電源“ON”時に点灯します。

3. 接続方法



4 . 使用方法

- 1 . 電流計切替スイッチを “ S H O R T ” レンジにして下さい。
- 2 . アース端子を接地極に接続し、シールド端子をケーブルのシールドに接続します。
- 3 . 記録計を接続する場合は、記録計出力端子を記録計の入力端子に接続して下さい。
 - * 切替スイッチで記録計出力レンジを選択します。
 - * $1\ \mu\text{A}$ で DC 10mV 又は 100mV の電圧を出力します。
 - * 電流計切替スイッチが “ S H O R T ” レンジの場合、記録計出力はしません。
- 4 . 電源スイッチを “ O N ” にして下さい。
- 5 . ハイボルトテストにて電圧を上昇させます。
- 6 . 測定電流に合わせて電流計切替スイッチを切替えて下さい。
- 7 . 測定が終われば電流計切替スイッチを “ S H O R T ” レンジに切替えて下さい。
- 8 . ハイボルトテストの出力を “ O F F ” にして無電圧状態になった事を確認します。
 - * 残留電圧に注意し、十分放電を行って下さい。
- 9 . 電源スイッチを “ O F F ” にして終了して下さい。

5. 外形図

